

※万円単位で端数調整しています。

## 一般会計 歳出

民生費	60億6,682万円	(39.7%)
総務費	25億2,709万円	(16.6%)
公債費	14億8,217万円	(9.7%)
土木費	12億5,936万円	(8.3%)
衛生費	9億8,762万円	(6.5%)
教育費	8億8,802万円	(5.8%)
商工費	6億9,555万円	(4.6%)
農林水産業費	6億6,244万円	(4.3%)
消防費	4億3,482万円	(2.8%)
議会費	1億7,150万円	(1.1%)
労働費	4,461万円	(0.3%)
予備費	4,000万円	(0.3%)

- 民生費  
福祉や医療などの費用
- 総務費  
行政運営のための費用
- 公債費  
事業を行うために借り入れたお金の償還金
- 土木費  
道路・河川などの整備、まちづくりにかかる費用
- 衛生費  
保健や環境対策などにかかる費用
- 教育費  
学校教育、社会教育などのための費用
- 商工費  
商工業振興の費用
- 農林水産業費  
農・水産業振興の費用
- 消防費  
防災のための費用
- 議会費  
議会活動のための費用
- 労働費  
労働福祉のための費用
- 予備費  
予算外の支出などが生じた場合に充てる費用

※万円単位で端数調整しています。

## 一般会計 歳入

市税	36億6,554万円	(24.0%)
繰入金	11億3,000万円	(7.4%)
寄付金	6億120万円	(3.9%)
諸収入	4億5,417万円	(3.0%)
使用料及び手数料	3億4,868万円	(2.3%)
分担金及び負担金	1億3,550万円	(0.9%)
その他	2,643万円	(0.2%)
地方交付税	35億9,000万円	(23.5%)
国庫支出金	21億1,958万円	(13.9%)
県支出金	12億4,370万円	(8.1%)
譲与税・交付金	10億1,700万円	(6.7%)
市債	9億2,820万円	(6.1%)

63億6,152万円  
自主財源(41.7%)

88億9,848万円  
依存財源(58.3%)

平成28年度  
一般会計当初予算  
152億6千万円

## 一般会計・特別会計等総計

(単位:千円;%)

会計名	平成28年度 予算額(A)	平成27年度 予算額(B)	増減額 (A-B=C)	増減率 (C/B)%
一般会計	15,260,000	14,100,000	1,160,000	8.2
国民健康保険 事業特別会計	5,542,000	5,693,000	△151,000	△2.7
後期高齢者医療 事業特別会計	523,000	522,000	1,000	0.2
介護保険事業 特別会計	3,633,000	3,460,000	173,000	5.0
下水道事業 特別会計	883,000	595,000	288,000	48.4
上水道 事業会計	1,086,202	1,076,500	9,702	0.9
合計	26,927,202	25,446,500	1,480,702	5.8

### 歳出

歳出では、構成比の最も高いものが予算額60億6,682万円の民生費で、全体の39.7%を占めています。これには、老人・障がい者・児童に対する福祉施策のための予算が含まれています。

次に、構成比16.6%の25億2,709万円を計上した総務費で、戸籍・統計・選挙などの経費を含む予算です。

続いて、国などから借り入れた地方債の元利償還金、および一時借入金利子の支払いに充てるための予算である公債費で、14億8,217万円です。

それに続いて、土木費12億5,936万円、衛生費9億8,762万円、教育費8億8,802万円などの予算を計上しています。

### 歳入

市税については、前年度比2.4%増の36億6,554万円を計上しています。

また、国から市へ配分される地方交付税は、前年度比2.4%減の35億9千万円、国庫支出金は3.6%増の21億1,958万円を計上しています。

1,958万円、市債については13.6%減の9億2,820万円を計上しています。

このほかの歳入についても、的確な見通しのもとに計上していますが、今後も積極的な財源の確保に努めます。

## 一般会計当初予算の推移

